

仮想通貨ービットコイン

ビットコインは、持つ人だけが使えて、完全匿名で取引することもできるので、一般的な通貨より安全性が高いです。そういうメリットで、最近ビットコインを使う人がどんどん増えてきました。しかし、完全に通貨に取って代わるのは不可能だと思います。

現在の状況で、流動性リスクが高くて、基本的な交換媒体、価格単位、価値保存を有効に実行するのが難しいです。そして、ビットコインの発明者中本聡はビットコインの数量が無限にならないため、有限にしました。そうすると、通貨収縮の現象が厳しくなっていくと思います。また、パソコンにウイルスが入ったら、運営会社がなかったため、損失が大きくて、戻る可能性が低いのです。ですので、以後、ビットコインはバブル崩壊が起こるかもしれません。

この前、中国政治はビットコインを禁止したため、一度打撃を与えられました。その禁止する理由は三つがあるそうです。第一点、ビットコインはダークウェブの主要取引の手段なので、密輸や麻薬販売や暗殺などの不法活動がおおくなります。第二点、安全リスクが高いです。特に最近窃盗事件が多くなってきました。第三点、鞘取りと資金洗浄をしやすいです。特にこの理由で、中国に恐ろしいと思います。中国の文明で一番の特別のところは、政治力で全ての社会経済を監視して、管理することです。通貨はただ主権の象徴ではなく、主権を転覆する力も持っています。ですから、大量な資産の転移を防ぐため、ビットコインを禁止しました。

ですが、歴史から見たら、ある日、仮想通貨の安定性が高くなると、紙幣の使いはどんどんなくなって、仮想通貨で取引するのが人間の習慣になるかなと思います。